

新庄を翔ける

～ 人に出会い、街に出会い、自分自身の未来と出会う～

新庄市立新庄中学校 3 学年

1. はじめに

今年、新庄市は開府400年を迎えた。この記念すべき年に向け、新庄中学校3学年は、これまでの総合的な学習の時間で「新庄を翔ける」をテーマに掲げて様々な活動を行ってきた。



「人に出会い」、「街に出会い」、「自分自身の未来と出会う」、この「新庄を翔ける」には、新庄の魅力を日本へ、世界へ発信していきたいという想いと、生徒自身も未来へ羽ばたくきっかけをつかんでいきたいという想いが込められている。

さらに、次世代を担う中学生が実際にふるさと新庄を駆けめぐり、人・街・歴史・文化などについて学ぶ「駆ける」、また地域や企業の方々の協力のもと、コラボレーションをすることで新庄の魅力を発信していく「掛ける」の意味も含まれている。

1年時には地域の高齢者の方々やしんじょう観光大使である今村翔吾さんと交流し、2年時には「市内フィールドワーク」「新中ハローワーク（職業体験）」などを通して、生徒たちは新庄市に関わる方々の新庄を盛り上げたい・支えたいという想いを肌で感じた。また、自分自身や新庄の将来、そして夢についてもう一度よく考えるきっかけとなったと考えられる。

【1年時 大先輩に学ぶ】



【1年時 今村翔吾氏との交流会】



【2年時 新中ハローワーク】



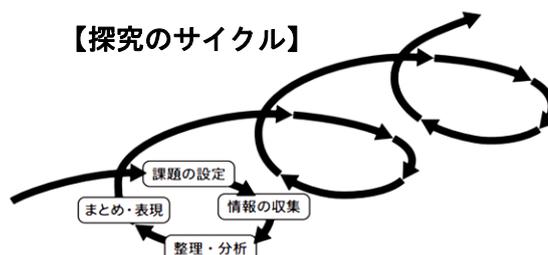
これらの活動から、3年時には「新庄に暮らす様々な人々を元気にするために私たちに何ができるか？」を課題に掲げ、ジャンル・教科の力・体験力を各自で設定して探究活動を進めてきた。その集大成、探究学習の発表の場として「新中 EXPO」を企画した。

新中 EXPO

～ふるさと新庄のためにあなたは何かができる？～

ジャンル
×
教科の力
×
体験力（企業）

【探究のサイクル】



2. 探究のサイクル実践例

I 演劇グループ



Ⅱ ミニチュア山車グループ ※Cycle1・2は省略しています。

【Cycle3】



【探究のサイクルの様子】

Goal

ミニチュア山車を作り
新庄まつりの魅力を
世界中に発信したい！



【新中 EXPOの様子】



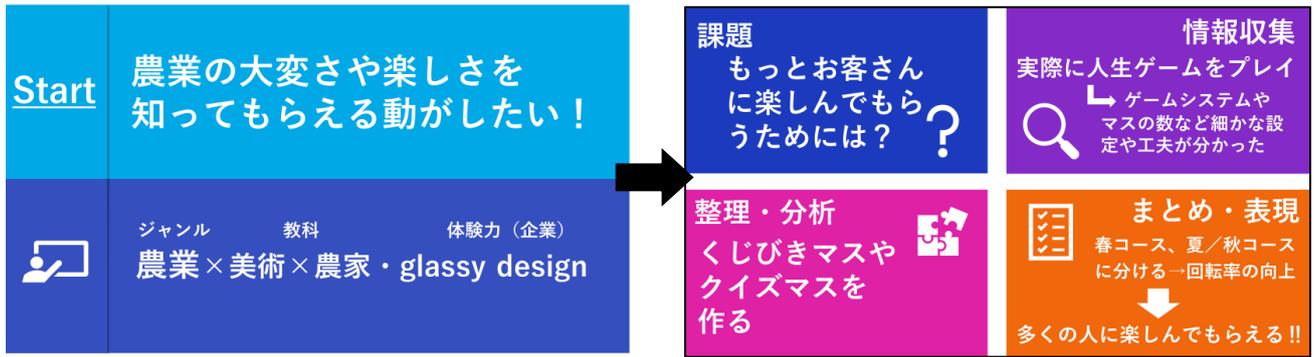
【生徒の声】

当日は私たちが想像した以上のお客さんに来ていただき、最初は「この山車、本当に中学生が作ったの!？」という驚きの声や「私には作れない、作れない!」と一線を引く声が多かったように感じます。しかし、実際に作っていただくと「楽しい!」「私にも作れた!」といった前向きな声が多く上がりました。多くの方々に楽しみながら作っていただいたおかげで、こんなにステキな山車が完成しました。

ミニチュア山車は「ミニチュア」という名の通り、本物の山車に比べて何倍も小さく、誰でも作ることができるため、日本中や世界中に新庄まつりの魅力を広める手段としてぴったりであると考えています。私たちのミニチュア山車製作はここで一区切りとなりますが、今後は今回作成したミニチュア山車を SNS で発信したり、ミニチュア山車コンテストを開催したりすることで新庄まつりの魅力をさらに普及できるのではないかと考えています。

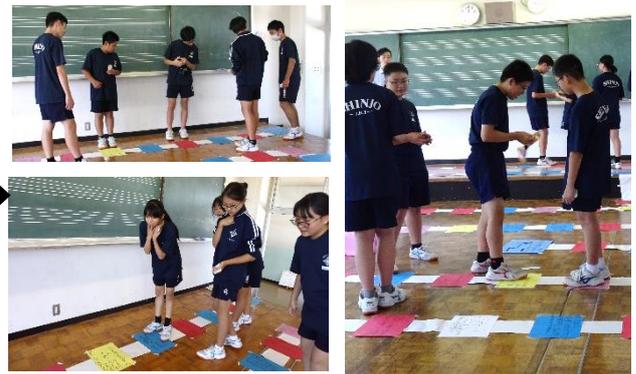
Ⅲ 米農家の1年すごろくグループ ※Cycle1・2は省略しています。

【Cycle3】



【新中 EXPO の様子】

Goal
農業の魅力や苦労を伝えることができる農家すごろくがしたい！



スタート
所持金500万円
収穫率80%
田んぼ3つからスタート

刈り取りをした。
400万円もらう

カメムシに穂の養分を取られた
収穫率10%下がり
100万円失う

新庄市の米はつや姫はえぬぎ
コシヒカリあ一つは?
1あきたごまち 2ひとゆげれ
3こがねもち
正解したら100万円もらう

×米重物の播種をした
100万円もらう
4が出たら1回休み
※苗箱に播種をまきその後水やり5mmほど霧水

台風が来た。
1がでたら収穫率10%下がる
1以外なら収穫率20%下がり
100万円失う

【生徒の声】

作成したマスは春・夏・秋全て合わせて100マスになりました。青のマスは「刈り取りをした」のように良いことが起こるマス、赤のマスは「カメムシに穂の養分をとられた」のように農家さんにとって苦労するマス、また、黄色のマスにはクイズを設定しました。

当日は、想像以上のお客さんでにぎわい大変でした。実際に体験した方の中には、農作業の複雑さや仕事の多さに驚く人がたくさんいました。特に、天候や害虫に左右される農業の苦労や大変さを知ってもらえたようで、僕たちの目的は達成できたと思います。単純にすごろくを楽しんでくれる人もいました。すごろくというゲームを通して大人から子どもまで、楽しみながら農家の魅力や苦労を伝えることができることを実感しました。

今回は米農家のみを取り上げましたが、他にもニラや里芋など、様々な農業に応用ができるのではないかと考えています。さらに、将来的に商品化できれば、新庄・山形の方々だけでなくより多くの人に農家の魅力を知ってもらえるのではないかと期待もあります。

IV その他の班の探究活動と新中 EXPO 当日の様子

食品ロス×家庭科×ナポリ亭
新庄の食品ロスゼロを目指したい！

防災×理科×市役所防災危機管理課
新庄の防災を伝える活動がしたい！

新庄まつり×歴史×深田菓子舗
新庄まつりに関するお菓子で
新庄を盛り上げたい！

飲食店×美術×市内ラーメン店・大風印刷
食券風キーホルダーを作って
新庄のラーメンを盛り上げたい！

音楽×音楽・国語×タダセンパイ
大人から子供まで楽しめる
音楽フェスがしたい！

SNS×国語×インスタグラマー ジジさん
SNSで新庄の魅力を発信したい！

民話×社国美×商店街・図書館
新庄の民話を伝える活動がしたい！

新庄開府400年
入場無料
Shinjyo High School
Exposition
新中 EXPO
日時 2025年9月19日(金)
10:40~12:30
会場 新庄市立新庄中学校
※雨天決行

教室棟 1F~3F
管理棟 2F~4F

10:40~10:50
オープニング

12:00~12:20
閉会

・アクセサリRIK (アクセサリー編)・beauty hair (ヘアアレンジ) ● 1F学習室
・ファンタジーフェスティバル (フォトスポット) ● 1F学習室
・食べ残しNOゲーム・お前もボードゲームをしてみなひが? ● 2F学習室
・自分の命は自分で守れ! (防災グッズ体験) ● 2F学習室
・恐怖と災い (新発見!新庄歴史お化け屋敷) ● 3F学習室1・2
・パペットで知ろう! 新庄の民話 (民話話の聞かせ) ● 2F学習室
・夢のアラバン (空のフラバン)・リール (大風印刷) ● 3F学習室
・パンダム最イケメン×深田菓子舗 (開府400年記念サブレ製法) ● 3F学習室
・わらわら工体験・Let's make "mini YATAI"!! (新庄まつりミニ屋台づくり) ● 3F学習室
・米農家の1年 (農業すくろく) ● 4F第2学習室
・新庄音楽祭・ジャズバンド (Let's Swing!!!)・ダンスバンド (Let's DANCE!!!) ● 第1音楽室

10:50~11:40
L ガッツでいこうぜ!エンジョイスポーツ (オリジナルスポーツ体験) ● フロア

11:45~12:25
K ここから私たちの物語 (演劇) ~松田喜次郎~ ● ステージ

10:55~11:10 テント体験
11:10~11:20 新中お化け屋敷
11:20~11:40 大空のしりとり体験 ● テニスコート裏

10:55~11:10 テント体験
11:10~11:20 新中お化け屋敷
11:20~11:40 大空のしりとり体験 ● テニスコート裏

What's new EXPO?
新庄中学校3年生では、これまでの総合的な学習の時間で「新庄を輝ける」をテーマに掲げ、1年時に「市内フィールドワーク」しんじょう観光大使 今村隆吉氏との交流会、2年時に「新中ハローワーク (職業体験)」をはじめとした様々な活動を行ってきました。そして3年時は、
新庄に暮らす様々な人々を元気にするために私たちに何ができるか? を課題として探究活動を進め、その集大成として今回「新中EXPO」を開催します。
新中EXPO 【探究のサイクル】
～ふるさと新庄のためにあなたは何ができる?～
ジャンル×教科の力×体験力 (企業) 個人探究で実現したいことは?
受け継ぐ想いが、未来をつくる。
今年開府400年を迎えた新庄市。私たちの故郷がさらに活気にあふれ、これらからも多くの人に愛される街でありますように、新庄中3年生の探究学習の成果をどうぞお楽しみください!

新庄市立新庄中学校 0233-22-1555
3学年 担当:佐藤
http://www.city-shinjyo.ed.jp/shinjyo-3/ shinjyo-city-shinjyo.ed.jp
新庄中学校Instagramはこちら



【保護者アンケートより】※一部抜粋

- ・全部面白そうで、完全に時間が足りなかったです!! 運営や準備もですが、ただプレゼンやレポートにまとめて終わるのではなく、実際に子ども達主体でやらせてくださる学年団、校長先生はじめ協力して下さる地域の皆さんに感謝です。ありがとうございます!
- ・新庄市を盛り上げるための、様々な工夫やアイデアが見られました。市民の方も参加でき、新中をアピールできるととてもいい機会だったと思います。何より、子供たちがみんな楽しそうにしている姿を見られてとっても嬉しかったです。
- ・子どもたちが一から考え自分たちで準備したブースをワクワク楽しみながら回りました。子どもたちの成長がすごく嬉しくて何回、「楽しい」と言葉に出したかわかりません。このような経験を子どもたち、私たちにしてくれた先生方に感謝です。
- ・参加するみんなが笑顔になれる取り組みは素晴らしいと思いました。
- ・これからの時代は、調べたり、表現したり、こういった活動が評価されていくんだと改めて探究活動についての理解が深まりました。
- ・初めての取り組みということで、生徒達は、企画、準備に悩み大変だったと思うが、この経験は将来に向けての糧になるものであり、自信に変えて自分の夢に向かって進んでいってもらいたい。新中生の力を見せてもらった行事でした。ありがとう。
- ・限られた時間、人数等での準備、大変だったかと思いますが。楽しいイベントにご招待頂きどうもありがとうございました。すべての体験はできませんでしたが、各教室で対応している子どもたちが微笑ましく、また頼もしく見えました。普段学校で過ごす子どもたちを授業参観、行事以外で見ることが無いので、自由に校内を行動し、それぞれの体験を楽しむ様子を見ることができて良かったです。温かみのある、雰囲気の良い空間で過ごす子どもたちを見ることができて元気を頂きました。

3. まとめ

新中 EXPO 当日は1・2年生や保護者の方はもちろん、地域の方やこれまで協力いただいた方々にもお越しいただき、「新庄に暮らす様々な人々を元気にするために私たちに何ができるか?」という課題は達成できたと考えられる。

今後は新中 EXPO で実際に人と接して得られた経験や学び、アンケートでいただいた新庄市のみなさんの声を踏まえて、高校や社会に出てからの探究活動につながるような次なる課題を設定する予定である。今回の活動が今後の新庄の発展、生徒の将来につながることを期待している。